

## 交通安全研究に関わるgPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2022年07月25日 ～2022年08月01日	イギリス	ラフバラー大学	・機械制御システム学科 ・学部4年生、修士1年生、修士2年生	(芝浦工業大学) 学生19名、教員1名 (ラフバラー大学) 学生11名、教員1名	伊東 敏夫(機械制御システム学科)



図1 SIT学生の発表の様子

2022年7月25日から8月1日までイギリス・ラフバラー大学デザインスクール交通安全研究所でのgPBLを予定通り実施しました。本学出席者は19名、ラフバラー大学出席者は11名で、4チームに分かれて、下記テーマのグループワークを行った。

1. イギリスでの横断歩道での歩行者状態解析
2. イギリスでの路上駐車状態の解析
3. イギリスの交差点ラウンドアバウトの調査
4. 電動キックスケーターの使用状況調査

これらテーマをシステム手法で解析し、日本における交通安全方策の提案を行った。



図2 ラフバラー学生の発表の様子1



図3 ラフバラー学生の発表の様子2



図4 集合写真